

NST - Nutrition Support Team - ～栄養サポートチームの紹介～

みなさん、NST(エヌ・エス・ティー)をご存じですか？NSTとは、栄養サポートチームの略称です。加東市民病院では、入院されている方の栄養改善のための活動を長きに渡り続けています。

入院されている方のうち、下記の**A**～**F**のいずれかに該当する方を抽出し、状態の評価を行い、栄養改善のための計画を立てます。

A食事摂取量が少ない **B**えん下障害がある(食事を上手く飲み込めない) **C**絶食で点滴治療を行っている
D胃ろう等の経管栄養を行っている **E**床ずれがある **F**血液中のタンパク量が少ない

◎計画を立てるまでの流れ

- ①患者さんの体重を測定する
↓
- ②1日に必要なエネルギー量・タンパク量・水分量を計算式を用いて決定する
↓
- ③現在摂取している栄養量に対する過不足を算出する
↓
- ④不足に対し、どのような栄養を、どのような経路(口から？点滴から？胃ろうから？)で投与するのかを検討し実践する



この活動は、医師と看護師だけでは成り立ちません。医師、看護師以外にも、薬剤師や栄養士、検査技師、言語聴覚士が協働で活動することで成り立ちます。

チーム医療の醍醐味

これからも、入院されている方へのきめ細かな栄養サポートをNSTで力を合わせて行っています。

📍加東市民病院(内科) ☎42-5511

令和4年度 パソコン要約筆記者養成講座

耳が聞こえない方、聞こえにくい方の社会参加を支援する活動をしてみませんか？

この講座では、パソコンを使った要約筆記に必要な技術や知識を学び、要約筆記者として活動できる方を養成します。

日時 5月14日(土)から12月17日(土)までの毎週土曜日 ※8月13日(土)を除く 13時30分～16時30分 (全31回)

場所 西脇市健康福祉連携施設1階 会議室 (西脇市下戸田128-1)

受講対象 下記の①～④の全てを満たす方

- ①加東市、三木市、小野市、西脇市、加西市、多可町のいずれかに在住・在勤している
 - ②全日程の8割以上に出席でき、講座終了後、北播磨地域で登録要約筆記者として活動できる
 - ③基本的なパソコン操作ができ、受講時に自分のノートパソコン(OSはWindows8以上)を持参できる
 - ④タッチタイピング(キーボードを見ないで入力)ができ、1分間にひらがなで80文字以上入力できる
- ※受講するのが2回目までの方を対象としますが、希望者が多数の場合は、初めて受講される方を優先します。
※統一試験合格者の方は受講できません。

定員 20人

受講料 無料 ※テキスト代 3,670円が必要です。

申込方法 社会福祉課に申込書をFAX、持参、郵送、または電子メール ※電話でも受け付けています。

申込書 社会福祉課窓口で配布、または市ホームページからダウンロード

申込期限 4月26日(火) ※郵送の場合は必着

📍健康福祉部社会福祉課(庁舎1階) 担当：山田美香子 ☎43-0070 FAX42-6862
〒673-1493 加東市社50 ✉shogai-fukushi@city.kato.lg.jp

市
ホ
ー
ム
ペ
ー
ジ



健康がいちばん！

ヒトパピローマウイルス感染症 - 子宮頸がんとHPVワクチン -

子宮の入り口にできる子宮頸がんにかかる方は、ヒトパピローマウイルス(以下「HPV」といいます。)の感染が原因と考えられています。このウイルスは、女性の多くが一生に一度は感染するといわれています。感染してもほとんどは自然に治癒しますが、一部の方でがんになる場合があります。

日本では、毎年約1万人の方が子宮頸がんにかかり、毎年約2,800人の方が亡くなっています。子宮頸がんにかかる方は、20歳代から増え始め、30歳代までにがんの治療で子宮を失ってしまう方も、毎年約1,200人います。

子宮頸がんの予防や早期発見のためにできることは、「HPVワクチンの接種」と「子宮頸がん検診の受診」の2つです。

HPVワクチン接種

市では、4月以降に定期接種の対象となる女子(小学6年～高校1年)に対し、HPVワクチンの個別通知を行います。また、国の施策により、平成9年4月2日から平成18年4月1日までに出生した女性で、接種を受けていない方へも、接種勧奨の個別通知を行います。

公費で受けられるワクチンは「サーバリックス」と「ガーダシル」の2種類です。どちらも半年から1年の間に、同じ種類のワクチンを合計3回接種します。どちらを接種するかは、接種する医療機関にご相談ください。

※国から「HPVワクチンの安全性について、特段の懸念が認められないことが確認され、接種による有効性が副反応のリスクを明らかに上回ると認められたことから、HPVワクチンの積極的勧奨を再開する。」との通知を受けたため、市からのHPVワクチンの個別通知を行っています。

子宮頸がん検診

20歳になったら、子宮頸がん検診を受けましょう。

市では、令和5年4月1日時点で、20歳以上の偶数年齢の女性を対象に検診を実施します。集団検診、または個別検診のいずれかで受診できます。

集団検診を希望される方は、健康課に電話でお申し込みください。個別検診については、広報かとう5月号でお知らせします。

📍健康福祉部健康課(庁舎2階) 担当：下崎ユカ ☎42-2800

保健センター事業

事業	実施日	備考
4か月児健診	4月28日(木)	対象 令和3年12月に出生した乳児
10か月児相談	4月28日(木)	対象 令和3年6月に出生した乳児
1歳6か月児健診	4月7日(木)	対象 令和2年9月に出生した幼児
2歳児育児教室	4月7日(木)	対象 令和2年3月に出生した幼児
3歳児健診	4月20日(水)	対象 平成31年2月に出生した幼児
子育て何でも相談	4月14日(木) 受付 9時～11時	対象 乳幼児とその保護者
離乳食もぐもぐ教室	4月12日(火) 受付 9時30分～9時50分	参加費 100円 申込期限 4月7日(木)

※ は、事前に予約が必要です。表の事業の問い合わせ先は、全て☎43-0432(健康福祉部健康課) 育児何でもダイヤル相談 ☎43-0432 / こころの健康ホットダイヤル ☎42-2800

母子健康手帳の交付申請について

☐ **受付日** 毎週火曜日 ※即日交付します。

☐ **持ち物** ①個人番号が確認できる書類 例マイナンバーカード、個人番号通知書
②公的機関発行の本人確認ができる顔写真付の書類 例マイナンバーカード、運転免許証
③妊娠届出書(お持ちの方のみ)
※マイナンバーカード1枚で①、②の両方を兼ねることができます。

📍健康福祉部健康課(庁舎2階) 担当：立貝萌 ☎43-0432 21